

様式4-5

新しい公共支援事業の成果等報告
(業務を受託した中間支援組織等分)

1. 成果等報告

受託業務名	東京都新しい公共支援事業「組織の強化及び信頼性の向上に資する研修等」の業務委託 [提案方式導入]	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 活動基盤整備支援 <input type="checkbox"/> 寄附募集支援 <input type="checkbox"/> 融資円滑化支援 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他(複数回答可)	
受託者名	(特活) NPO サポートセンター	
実施期間	平成24年11月3日から平成25年3月29日まで	
受託金額	29,988,000円(税込)	
受託内容	<p>1. 実務基礎(研修・講座)の実施</p> <p>①実施回数 実績: 92講座(目標値: 10講座、達成率: 920%) ※23区内、多摩地区の2エリアにて実施</p> <p>②実施カリキュラム(科目)数 実績: 34科目(目標値: 34科目、達成率: 100%)</p> <p>③受講者数 実績(受講者数): 1,313人(目標値: 1,000人、達成率131.3%) ※申込者数: 2,041人</p> <p>2. 個別相談 実施件数: 135件(目標値: 120件、達成率: 112.5%) 実施団体数: 93団体(目標値: 80団体、達成率: 116.3%)</p> <p>3. 専門家派遣 派遣団体数: 64団体(目標値: 60団体、達成率: 106.6%) 派遣回数: 252回(目標値: 240回、達成率: 105.0%)</p> <p>※実績については、東京都新しい公共支援事業のサイトにて公表 http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/nps/</p>	
得られた成果及び自己評価	別紙、「研修等成果報告書」を参照。	
	評価ランク	<input type="checkbox"/> S: 特に優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> A: 優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> B: 一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C: 限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D: 成果が得られなかった (該当する評価に「」を付けてください。)

2. 添付書類

・研修等成果報告書

東京都新しい公共支援事業

研修等成果報告書

< 組織の強化及び信頼性の向上に資する研修等 >

1. 研修（実務基礎）

(1) 実施結果

①実施カリキュラム（科目）数

目標（計画）値： 34 科目

実績： 34 科目

達成度：100.0%

②実施回数

目標値： 10回

計画値： 92回

実績： 92回

達成度：920.0%

③受講者数

目標値： 1,000人

申込者数： 2,041人

キャンセル数： 265人

欠席者数： 463人

受講者数（実績）： 1,313人

達成度：131.3%

【その他関連データ】

・出席率：73.9%

・1人あたりの平均参加講座数：4.9講座

・1講座あたりの平均受講者数：16.0人

※目標値は、仕様書に基づきます。

(2) アンケート結果 (概要)

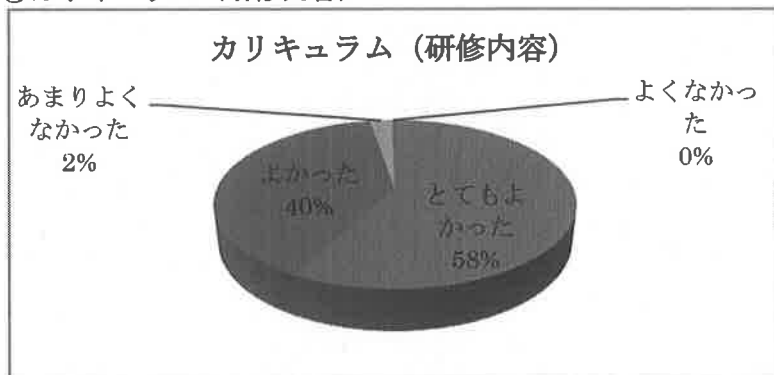
①全項目平均

満足度： 95.9%

目標値： 85%

達成度 (全体平均)： 112.8%

②カリキュラム (研修内容)



満足度： 98%

目標値： 80%

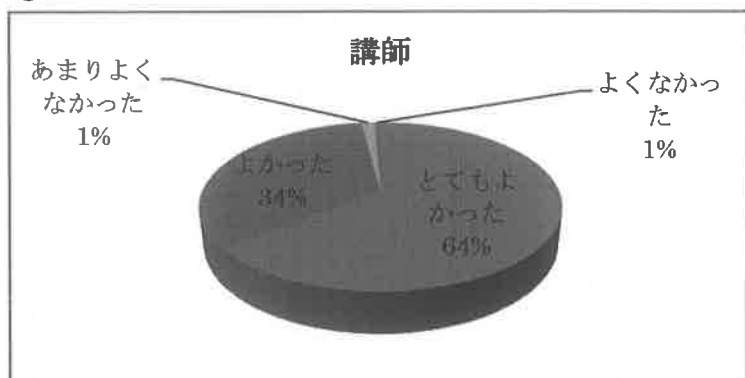
達成度： 122.5%

< 主なコメント >

組織・信頼性

- ・ワークが多くて大変だったが充実した研修だった。
- ・グループワークが良かった。他団体の工夫・課題を聞いて大変勉強になる。
- ・組織外の方からの声を聞かせていただく良い機会となりました。振り返りできました。
- ・わかりやすい。進め方もよく、他団体との交流もあり、あっという間に時間が過ぎました。
- ・とてもリラックスした雰囲気の皆様が自由に積極的に発言できる構成になっていたのが良かったです。
- ・複数の講師の方にご参加いただき、感謝。時間が足りないのが惜しかった。

③講師



満足度： 98%

目標値： 80%

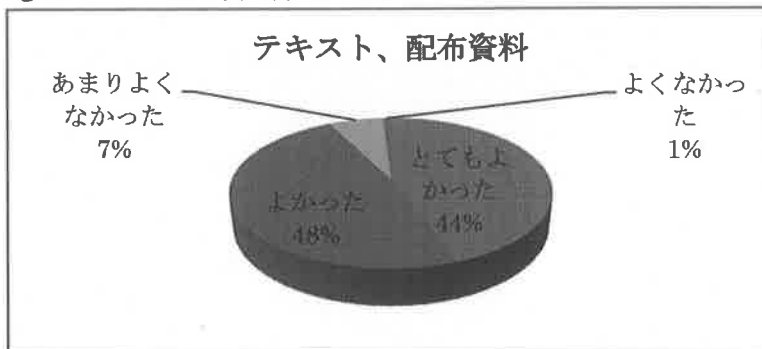
達成度： 122.5%

< 主なコメント >

組織・信頼性

- ・ハキハキとさわやかでよかった。時間配分、発表者への拍手などの配慮がよかった。わかりやすかった。
- ・NPOでの活動歴があるので、説得性があった。とても参考になりました。
- ・個別の団体へのアドバイスもいただけたので、自団体を客観的にみていただく機会を得られて良かったです。
- ・難しい言葉を使わず、図などを用いてわかりやすく説明して下さいました。
- ・各団体、取り組みが特徴的であるにもかかわらずいかに汎用性高くアドバイスを活用してもらえるか等にも配慮されていて、かつ場作りも上手だと思った。
- ・実務レベル、イメージがわかりやすい話をしてくれました。

④テキスト（配布資料）



満足度：92%

目標値：80%

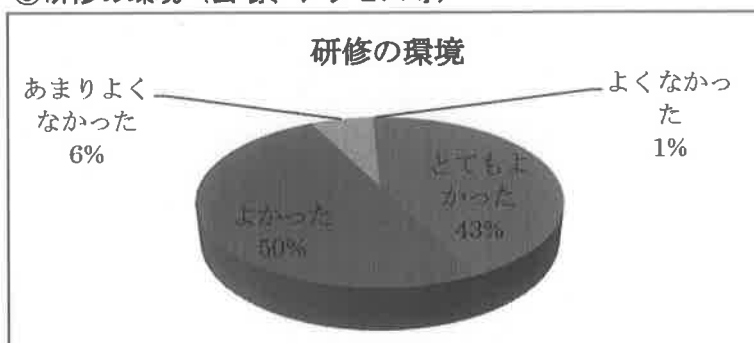
達成度：115.0%

< 主なコメント >

組織・信頼性

- ・大切な資料として今後参考にさせていただける内容です。
- ・多すぎず、少なすぎず、簡潔にまとめられていたのでわかりやすかったです。
- ・持ち帰って参考資料として活用したいと思います。
- ・しっかりとしたワークブックを頂きましたので家でも学びたいと思います。
- ・フルカラーだとお嬉しいです。
- ・先に配布していただいた方が理解しやすく、メモの記入もできたので、後配布は残念でした。

⑤研修の環境（会場、アクセス等）



満足度：93%

目標値：80%

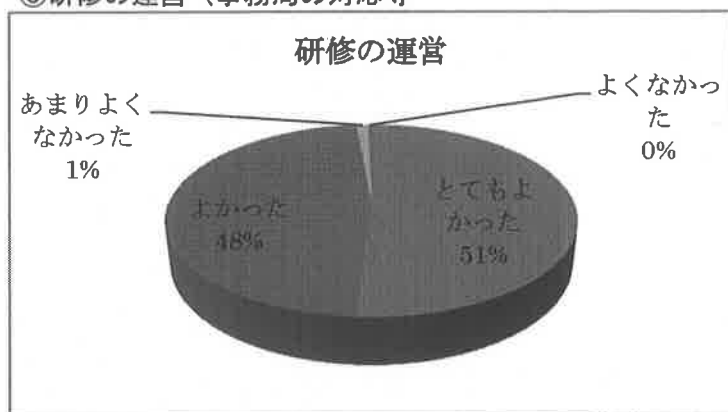
達成度：116.3%

< 主なコメント >

組織・信頼性

- ・ 駅から近く、わかりやすい。
- ・ 都心の良いところにあると思います。
- ・ ビル名がはっきり出ていないのでわかりにくかった。
- ・ 事前にメールで会場の詳しい地図を頂けるので、迷わず来れました。
- ・ 狭く感じました。
- ・ 少し寒い感じがしました。

⑥研修の運営（事務局の対応等）



満足度：99%

目標値：80%

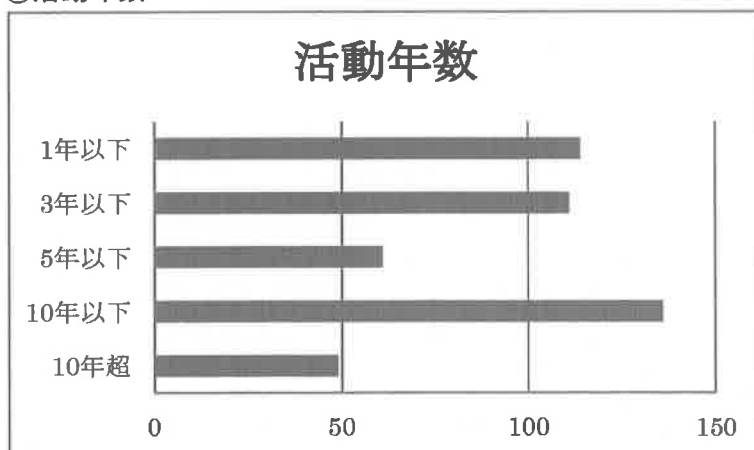
達成度：123.8%

< 主なコメント >

組織・信頼性

- ・ 融通が効いて良かった。
- ・ 申込フォーム、返信メール、リマインドメール、共に分かりやすかったです。
- ・ キャンセル待ちの方に対する対応をしっかりとされていたのが良かったと思いました。
- ・ 事務局の方のタイムリーなフォローがとてもよく、理解度が深まりました。
- ・ 遅れると連絡をして、スムーズに対応いただいた。
- ・ 前の講座が終了したという案内が欲しかった（外で待っていたので）、全般的には良い。

⑦活動年数



活動経験が3年以下の受講者と、それ以上の経験者が約半数ずつという受講者の構成であった。

(3) 評価・分析

① 加団体の構成

参加団体数：241 団体

【内訳】

NPO 法人：157 団体

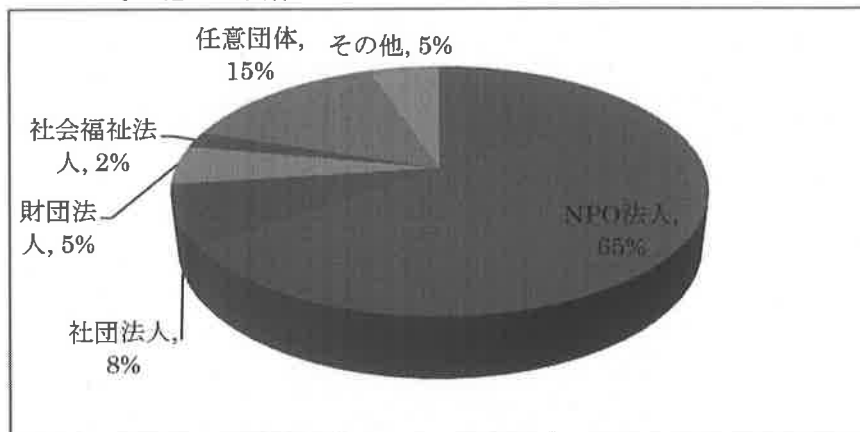
財団法人（公益、一般）：19 団体

社団法人（公益、一般）：12 団体

社会福祉法人：5 団体

任意団体：3653 団体

その他：12 団体



②カリキュラム

i) 研修内容

研修の実施にあたっては、当団体が作成した非営利組織の運営に必要な知識・スキル体系に基づいてカリキュラムの設計をおこなった。研修の受講対象者は、組織の種類、規模、経験年数、団体内での役割、団体との関わり方など非常に幅広く、多様なニーズに対応する必要があった。そのため、以下のような研修体系とすることにより、多様なニーズに対応した。

- 研修レベル：「入門編」、「実践編」、「戦略編」の3段階
- 研修形式：「単発講座」、「連続講座」
- 受講対象：「個人」、「組織（チーム）」

上記の研修体系に加え、国内では類をみない多彩なカリキュラム、連続講座を中心とした実践的な内容を提供した。また、これまでに実施されていない新たなカリキュラムの開発などにも積極的に取り組んだ。その結果、アンケート結果からも95%以上がカリキュラム（内容）に満足しており、適切な内容であったと評価できる。

また、参加者同士の交流を促進させるために、研修のレイアウト、グループ形式の座席配置、交流の時間を設定するなどの工夫をおこなった。

ii) 講師

講師は、テーマごとに高い専門性・実績を有した講師に担当いただいた。また、普段から研修講師を務めている当団体スタッフも講師を担当することで、より柔軟な運営を実現することができた。講師の満足度は非常に高く、アンケートでも95%以上の受講者が満足と回答している。

iii) テキスト（配布資料）

アンケート結果では、ほとんどの研修で高い満足度であったが、当初一部の研修で使用したテキストで白抜き印刷が読みにくい回があった。プリンターの印刷設定を変更することで、途中から改善をおこなった。また、講師の話に集中していただきたいという講師の意向で、配布資料を講座終了後に配布した回があったが、受講者から最初に配布して欲しいとの要望があったため、次回からは講座の開始時に配布するように対応した。テキストの作成にあたっては、見易い内容であることは当然、事例を盛り込む、ワーク

シートなどを添付するなど、持ち帰った後も活用できることを意識して作成し、受講者の満足度の向上に効果があった。

カリキュラムに関しては、上記全ての項目において昨年度よりも受講者の満足度が向上しており、総合的に非常に高いクオリティであったといえる。

③研修会場、研修環境

i) 実施エリア

本事業では、東京23区内と多摩地区でそれぞれ研修を実施した。多摩地区の研修では、多摩地域の中間支援組織と連携することで、より多くの方にご参加いただくことができた。

ii) 研修会場・環境

アンケート結果では、90%以上の参加者が満足と回答しており、概ね好評であった。ただし、一部の会場によっては、看板が見えにくいなど要因もあり当初迷われた方がいらした。案内パネルなどを掲示するなどし、対応をおこなった。

会場の環境については、パソコン利用など特殊な事情がある研修以外では、バリアフリーの会場を利用した。また車イス利用の方、聴覚障害者の方などの受講にも柔軟に対応した。

iii) 実施時間帯

本事業では、平日昼間、平日夜間、土日など研修内容を考慮しながら多様な時間帯に実施した。そのため、多くの受講者に参加いただくことができた。人気が高いと予想された研修については、開催時間帯を分けて2回実施するなど工夫した。

④運営

8名のコーディネーターを含む当団体の職員12名によって、事業を遂行した。土日などの研修会では、これらのスタッフに加えて、ボランティアの協力も得ながら、きめ細やかな運営を実施した。事業の後半では参加者同士の交流もすすみ、非常に一体感のある事業となった。

アンケートによる事務局に対する満足度は、非常に高く98%以上の受講者の方が満足と回答いただいた。NPOなどの非営利団体を対象とした事業を展開している当団体の強みが活かされた結果と考えられる。運営団体自体がNPOであり、ちょっとした運営の悩みなども気軽に相談できる安心感も満足度につながったと評価している。

⑤広報

i) 全般

広報の実施期間が非常に短期間となる中、本事業のターゲットであるNPOやボランティア団体、公益法人などに対して、複数の媒体を用いて、効果的な広報を実施することができた。

【目標】本事業における広報の目標を以下のように設定した。

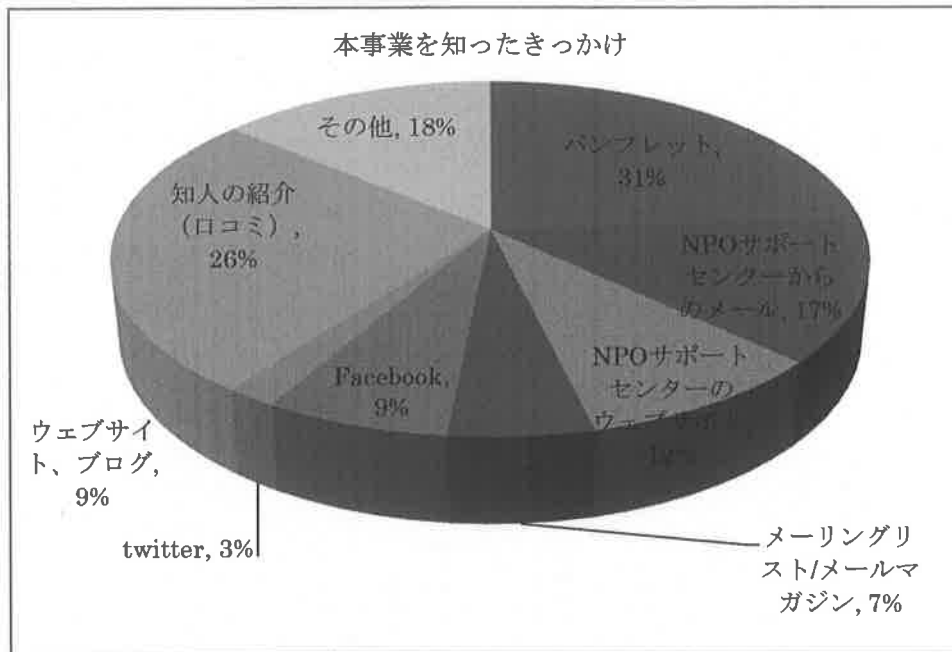
- ・研修、個別相談、専門家派遣の目標参加者数を達成する
- ・NPO法人以外の法人（任意団体、社団法人、財団法人など）からも参加を得る
- ・昨年度は未参加の団体からも多くの参加を得る

【実施概要】上記の目標を達成するために、以下のポイントに従って広報を実施した。

- ・直接的かつ短期間に対象となる団体へ情報を届ける
 - 対象となる団体（ボランティア団体、NPO法人、公益法人など）に対して、送付リストを精査した上で、パンフレットやチラシを郵送した
 - 当団体が有している団体リストを活用したメールやダイレクトメッセージによる案内
- ・網羅的に対象となる団体に情報を届ける
 - NPOセンター、市民活動センター、ボランティアセンターなどの中間支援組織との連携
 - 上記の中間支援組織が運営するメールマガジン、メーリングリスト、掲示板など対象団体が日常的に見ている媒体への掲示

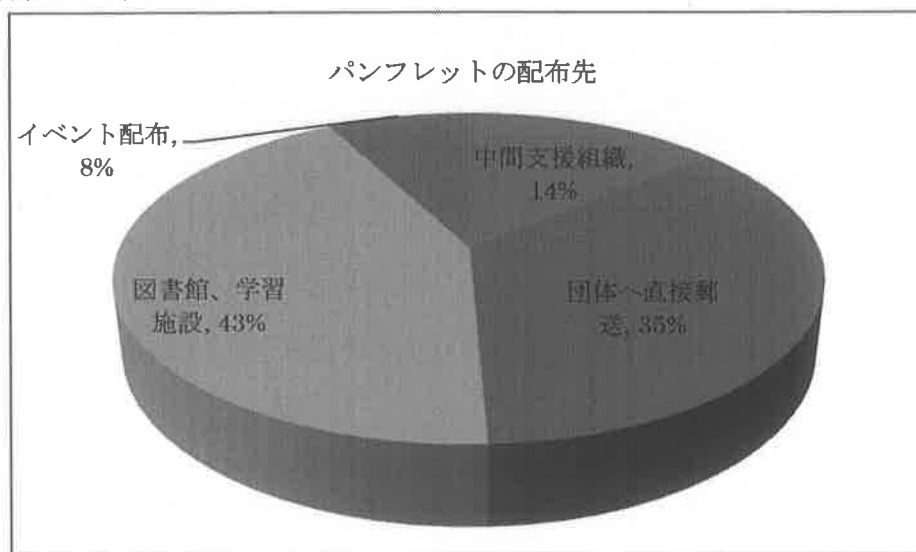
- ・ 直接および間接的に情報に触れる機会を増やすこと（事業実施期間中に複数回）
 - 段階的な広報の実施
 - ソーシャルメディアなどを活用し、口コミによる情報の拡散
 - 講師、参加者などからの多面的な情報の発信
- ・ モバイル端末の普及への対応する
 - WEBサイトのモバイル対応
 - モバイルでの参照を前提とした広報文の作成

パンフレット、Webサイト、ソーシャルメディアなど多様な媒体を活用することで、推計で約20万人に対して本事業の情報を伝えることを実現した。



ii) パンフレット

配布枚数：26,044部



都内のボランティア・NPO支援センター経由および団体への直接郵送によって、的確にターゲット団体へ配布を実施した。特に、これまで当団体の事業では参加が少なかった社団法人や財団法人からも一定の参加を得られたことは、団体への郵送に加えて公益法人協会などの中間支援組織との連携も効果があったと考えられる。

iii) Web サイト

【基本データ】

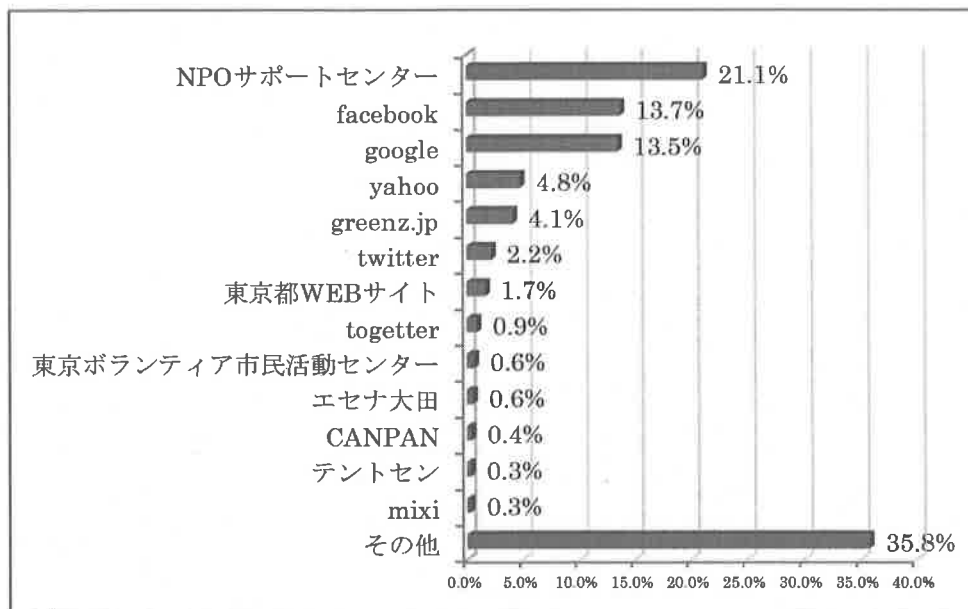
開設期間：2012年11月29日 ～ 2013年3月29日（のべ121日間）

訪問者数：14,251（1回のみ：7,335、2回以上：6,916）

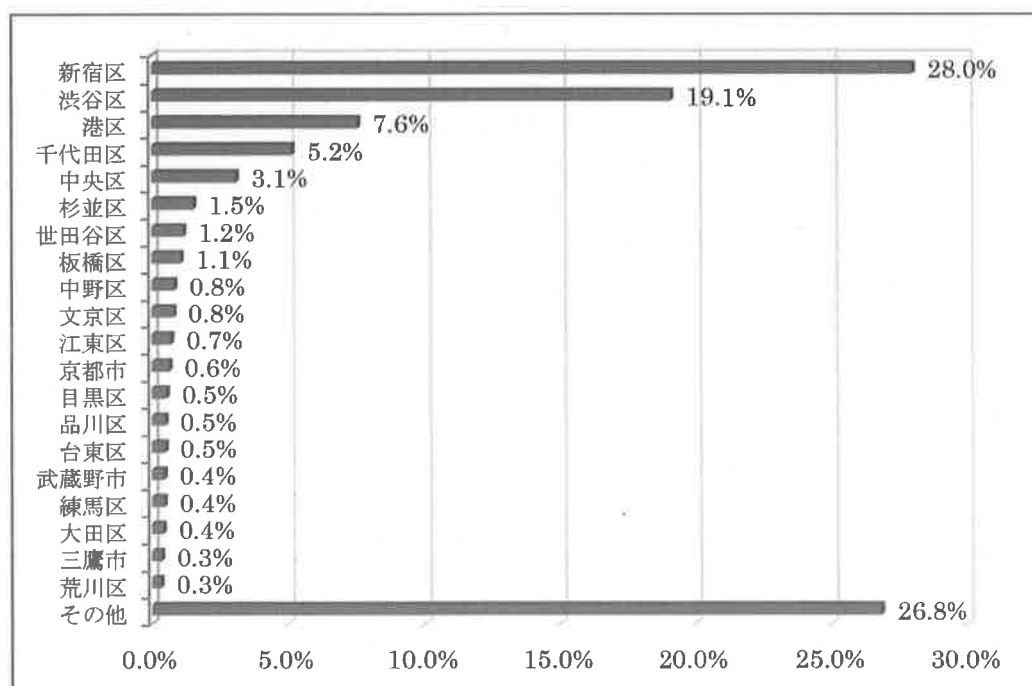
ページ閲覧数（ページビュー）：62,397

ユーザー数：7,374

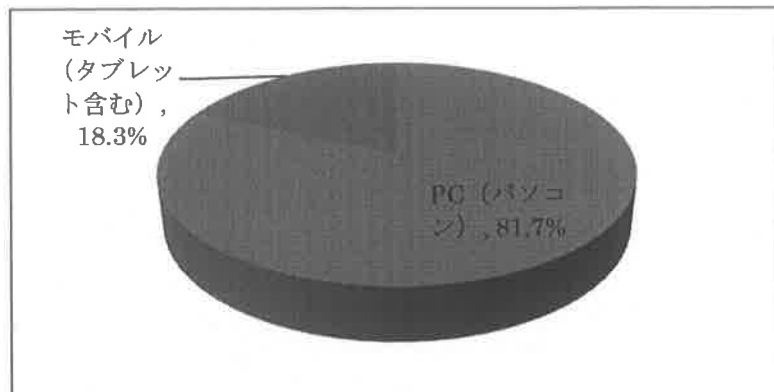
【アクセスの経路】



【アクセスの地域（東京都内）】



【アクセス端末】



Facebook や twitter などのソーシャルメディア経由のアクセスが 15%以上あり、NPO サポートセンターの強みであるソーシャルメディアを用いた広報効果が高かったことが確認できた。また、全体のアクセスのうち約 2 割がスマートフォンやタブレットなどの携帯端末からであり、本事業の WEB サイトをスマートフォン対応した効果が確認できた。

※ソーシャルメディアによる広報の詳細については「全体実施計画書」を参照。

iv) 都内の NPO・市民活動センター、ボランティアセンターとの連携

東京ボランティア・市民活動センター、すぎなみ NPO 支援センター、エセナ大田、府中 NPO・ボランティア活動センター、公益法人協会など多くの都内の中間支援組織の協力を得て、網羅的な広報を展開した。

2. 個別相談

(1) 実施結果

【実施件数】

目標値：120件

実績：135件

達成度：112.5%

【実施団体数】

目標値：80団体

実績：93団体

達成度：116.3%

(2) アンケート結果 (概要)

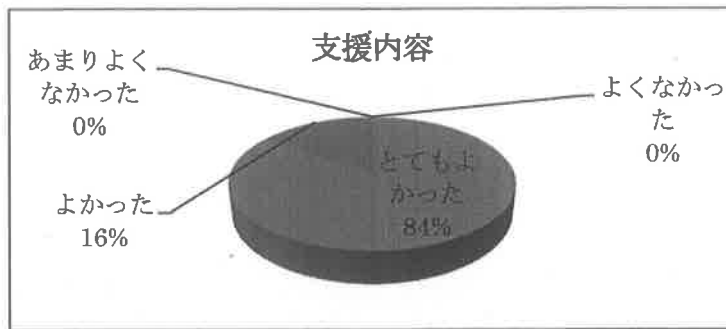
①全項目平均

満足度：99%

目標値：85%

達成度 (全体平均)：116.5%

② 支援内容



満足度：100%

目標値：80%

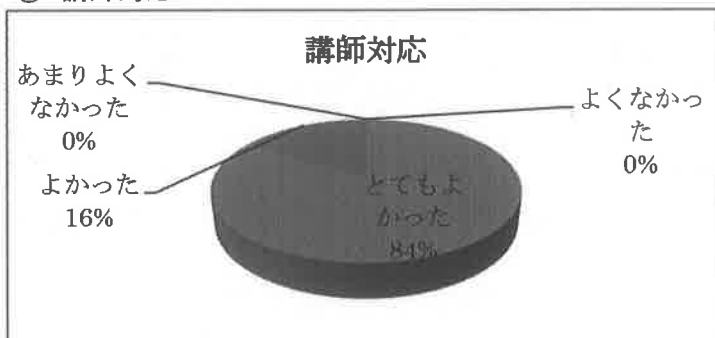
達成度：125.0%

< 主なコメント >

組織・信頼性

- ・細かい部分をわかりやすく説明いただけ良かったです。
- ・細やかに指導して頂きありがたかった。仕分けや今抱えている問題をわかりやすくまた事例を頂けました。
- ・とてもゆっくりと聞きたい内容について、質問したり、アドバイスを頂いたりするまたとない機会でした。
- ・具体例を提示してくださり非常に参考になりました。問題に対しての取り組み方、切り口・考え方等を教えて頂き大変ありがたかったです。
- ・非常に具体的でなおかつNPO法人の特性体力を踏まえたアドバイスをしていただいた。

③ 講師対応



満足度：100%

目標値：80%

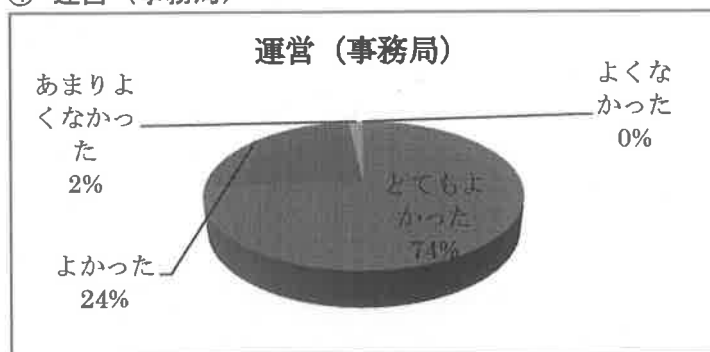
達成度：125.0%

< 主なコメント >

組織・信頼性

- ・丁寧な対応をしていただき、幅広い知識をたくさん頂けました。
- ・私たちの団体の何が足りないのか？すぐに指摘して頂け、文書の整理も一緒に合わせて頂きました。
- ・これで自信をもって申請書類の作成および手続きができそうです。本当にありがとうございました。
- ・個々具体的な内容を例示して頂き参考となった。
- ・丁寧に話を聞いてくださり、具体的なアドバイスを頂き、現実的に対応がとれそうです。

④ 運営（事務局）



満足度：98%

目標値：80%

達成度：122.5%

< 主なコメント >

組織・信頼性

- ・日程決定等スムーズに行っていた。
- ・やさしくご案内していただきました。
- ・好感のもてる対応でした。お世話になりありがとうございました。
- ・いつもどうもありがとうございます。とても利用しやすいサービスでした。
- ・きちんと対応いただいたが、入り口が少しわかりにくくとまどった。

(3) 評価・分析

満足度は非常に高く、ほぼ100%近くの参加者から満足との回答が得られた。個別相談は、各種専門的なテーマから団体の運用に関わる様々な内容まで、どのような相談でも対応できる体制を実現したことが、ここまで高い満足度を得るに至ったと考えられる。

なお、相談内容は個別具体的な内容が中心となっており、研修では確認できなかった細部まで相談できたこと、事務局のスタッフに気軽に相談できたことなども高い満足度につながったと考えられる。

3. 専門家派遣

(1) 実施結果

① 派遣団体数

実績：

派遣希望団体数：96団体

申請書提出団体：68団体

専門家派遣団体：64団体

目標値：60団体

達成度：106.6%

② 派遣回数

目標値：240回

実績：252回

達成度：105.0%

③団体の目標達成度

※専門家派遣によって、計画時の目標がどの程度達成されたか。

団体の達成度（団体の自己評価）：84.5%

目標値：60.0%

達成度：140.8%

(2) アンケート結果（概要）

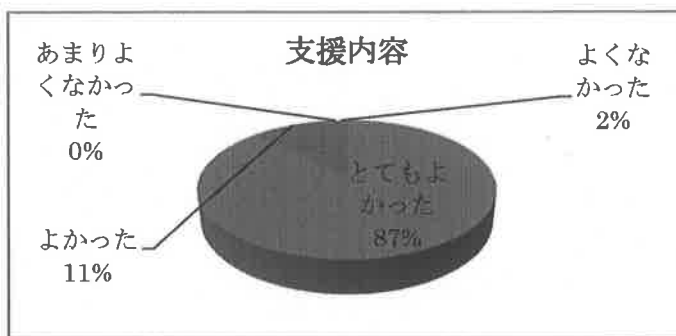
①全項目平均

満足度：98%

目標値：85%

達成度（全体平均）：115.3%

②支援内容



満足度：98%

目標値：80%

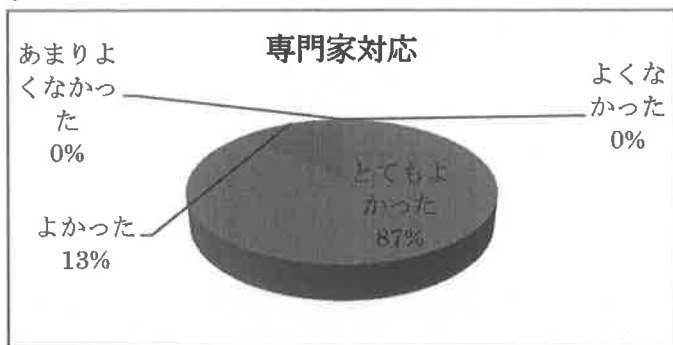
達成度：122.5%

<主なコメント>

組織・信頼性

- ・事務局業務において、一番不安を覚えていた会計・税務に関する業務の全体像を把握することができたことで、事務局運営に対する不安が軽減できたと思っている。
- ・NGOにとって、人事制度設計が一番課題であり、重要だが緊急性が低いので、なかなか手がつけられない部分でもある。今回、この制度によって、見直しするきっかけになったのは、大変ありがたかった。
- ・団体の基盤強化から広報に至るまで、知見の高い専門家派遣を了承していただき、長時間を通じた指導やディスカッションで、問題を明確化し今後の実施計画やロードマップが明確になった。
- ・派遣していただいた専門家に恵まれたという要素も大きいと思うが、相談したい内容に対して適切かつ丁寧に対応していただいた。もっと早くこのような支援を受けたかった。
- ・派遣していただいた専門家の先生が、他団体のNPO法人の理事として経験をお持ちだったのでNPOのことにも大変精通していました。そのために、NPOならではの組織基盤の話、団体運営の難しさなどの背景を踏まえて、話をしてくださった。支援を受ける側として、先生の言葉が「虫の目」ではなく、「タカ目」だったので、柔軟かつ的確に指摘いただけだったので、とてもよかったです。
- ・継続的に5回にわたる専門家派遣をしていただいたおかげで、これまで抱えていた疑問点を全て解消して頂き、今後の運用への大きな1歩となりました。

③専門家の対応



満足度：100%

目標値：80%

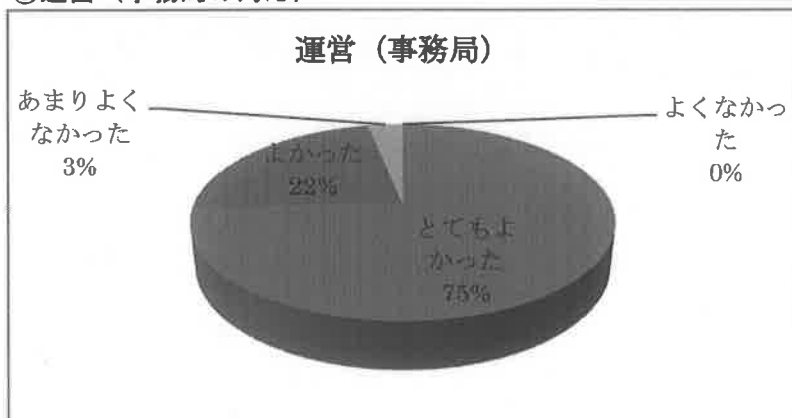
達成度：125.0%

<主なコメント>

組織・信頼性

- ・スタッフの意見をじっくりと聴き、臨機応変に議題を設定して下さったので、スタッフが共有したいこと、議論したいことについて、十分に話し合うことが出来たと思う。
- ・経験豊富な専門家を派遣いただき、その経験から非常に示唆に富んだアドバイスをいただいた。また、提案いただいた内容も非常に参考になるものであった。
- ・事前に資料を読み込んでいただき、初めから団体の課題や目標について突っ込んだ議論がしていただけた。アドバイスも的確で、今まで気づかなかった点や団体内部だけでは解決できなかった課題も、専門家ならではの丁寧アドバイスに基づくディスカッションで大きな進歩があった。
- ・業務フローやマニュアル化、システム化について解説いただき、その重要性についてスタッフが認識を共有できた。また、自身の経験を元に、当部署に必要な部分を的確にご指導いただいた。
- ・派遣頂いた専門家の方は、NPOに対する理解もあり、「実態に合った生きた就業規則にしたい」といった強い思いをお持ちで話が進めやすかった。また説明すべき部分は説明し、ヒアリングに十分時間を割くなど丁寧に進めて頂きながらもタイムマネジメントがしっかりしており、非常に仕事が進めやすかった。全体を通じて担当者として得るものが多かった。

③運営（事務局の対応）



満足度：97%

目標値：80%

達成度：121.3%

<主なコメント>

組織・信頼性

- ・相談日時の調整など、短い期間に臨機応変に融通をきかせていただいた。カテゴリの「組織」「会計・広報」の分けにはあまり意味がないように思えた。(境界線が明確でないため)
- ・専門家派遣の事を知ったのが、遅かったのもっと早くから色々の講座を受ければ良かった。
- ・当団体が必要としている内容をヒアリングいただいた上で、状況を理解いただき、最適な専門家をマッチングしていただきました。
- ・期日ぎりぎりの申請だったにもかかわらず、的確に専門家の方を派遣いただき大変助かりました。メールでの問い合わせにもすぐにお返事をくださり、とても丁寧だなと感じました。スタッフ一人一人、全ての方々が的確な対応をしてくださりとても満足しています。

(3) 評価・分析

①派遣団体の構成

参加団体数：64団体

【内訳】

- NPO法人：44団体
- 財団法人（公益、一般）：1団体
- 社団法人（公益、一般）：8団体
- 社会福祉法人：0団体
- 任意団体：11団体

②新規派遣団体（昨年度に専門家派遣を利用していない団体）

新規団体：52団体

新規団体の割合：81.3%

③実施内容

i) 支援内容

運営側で専門家派遣の内容を限定するのではなく、テーマの範囲内で団体側のニーズに柔軟に対応をおこなった結果、非常に高い満足度を得ることができた。派遣の時間帯に関しても団体の体制や希望に応じて、休日や夜間などの派遣にも対応した。また、専門家派遣の事前ヒアリングをおこなうことで、団体のニーズや課題を整理し、専門家派遣のゴール設定の精度を高めることにつながった。専門家とのマッチングの際には、専門分野だけでなく、専門家と団体の相性なども考慮して対応したことで、高い成果や満足度を得ることができた。

このような柔軟な対応は、コーディネーターをはじめとする当団体スタッフがNPOの課題に対して高い理解と知識を有していること、多様な団体ニーズに対応することができる専門家とのネットワークを有していたことによって実現ができたと考える。

一方、ファンドレイジングなど人気のテーマへの申込の集中や、団体側の特異なニーズ（日曜の夜にしか専門家の受入れができないなど）の存在などによって、一部マッチングまでに時間を要してしまうケースもわずかながら存在した。

ii) 制度

専門家派遣の上限回数を昨年度より増やすとともに、支援の内容や団体の体制に応じて派遣回数（2～6回）を団体が選べるようになったことで、柔軟な対応が可能になった。また、団体が専門家を推薦できる「推薦型」の制度も団体の活用の幅を広げ、好評であった。

また、昨年度よりは実施期間が長くなったとはいえ、専門家派遣に取り組み具体的な成果を上げるには期間が短く、申請を断念された団体も存在した。派遣をおこなった団体からも、もう少し時間をかけてじっくり取り組むことができれば、計画だけではなく実行や成果を出すところまでできたとの意見があった。

iii) 専門家

実務経験豊富な専門家体制を整え、団体の多様なニーズに対応することができた。受講者の満足度も非常に高く、具体的な支援に繋がった。団体からも、「スタッフの意見をじっくりと聴き、臨機応変に議題を設定して下さった」、「長期的な視野にたったアドバイスをいただいた」といった、意見が挙がっている。また、講師や専門家同士の意見交換の機会などを設けることによって、専門家間のネットワーク構築や技術力の向上にも寄与した。

4. 成果の波及

主に実施計画書で定めた成果の波及に関する実績について記載する。

(1) WEB サイトのページ閲覧数（ページビュー）

実績： 62,397ページビュー

目標値： 30,000ページビュー

達成度：208.0%

(2) ソーシャルメディアによる発信数

主に、事業の紹介や研修の実況中継をソーシャルメディアを活用して発信した。

実績（発信回数）： 1,679回

※発信が参照された回数： 11,140

目標値（発信回数）： 60回

達成度：ボランティアなどの協力もあり目標の20倍を上回る数の発信を実現

(3) 取組み事例の発信

研修や専門家派遣の受講団体の成果発信

【組織・信頼性の取組み事例】

① ICYE JAPAN

【専門家派遣】による支援の結果、コアスタッフの対話・コミュニケーション・情報共有度が高める「定例ミーティング」の実施と継続運営の管理方法を習得。職員が増え続ける中、今後の運営におけるモチベーションUPや団体運営の方向性を決めるための価値基準を固めた。



・参考リンク：<http://on.fb.me/14RmSpf>

② ICYE JAPAN

【1/16 講座 実務力・段取り力を高める仕事術 -ロジを究める】の研修参加し、研修内で学んだ内容を、オフィスの貼紙「ギリギリ人禁止計画!」として団体内で共有し、実践している。

・参考リンク：<http://bit.ly/10L5A9g>



③シェア＝国際保健協力市民の会

【専門家派遣】による支援の結果、Google analytics 操作・データの読み方の基本について習得。WEB 解析は、パンフレットの他の広報媒体での言葉の選び方や、イベントとの連携など、組織のコミュニケーション全体の改善に繋がると実感。今後は WEB 解析の結果を、定期的に組織内共有の実施を目指し、実践している。



・参考リンク：<http://on.fb.me/14Zi0yM>

④ハロハロ

【専門家派遣】による支援の結果、団体の理念や行動指針を言語化する「 credo」（案）を作成。フェアトレードの取り組みやイベント運営など多岐にわたる展開を4年間取り組み続けてきており、今後の事業の方向性を明確にしたいと希望していた。改めてメンバーとミッション、ビジョンを明確化のきっかけとする第一歩を踏み出した。



・参考リンク：<http://on.fb.me/16Igjlv>

⑤sopa.jp

【1/29, 2/5 連続講座 事業展開の可能性を広げる「社会人ボランティア」の獲得に必要なステップ】の研修参加し、研修内で「社会人ボランティア」の募集文のコンセプトを作成。研修修了後に、ボランティアをしたいビジネスパーソンと NGO, NPO などの団体をつなぐボランティアマッチングサイト「パラレルキャリア支援サイト もんじゅ」にて募集を開始。実践中。



・参考リンク：<http://monju.in/detail/view/57>

⑥参加者 Facebook グループの作成（組織&チーム運営に必要な3つの要素）

【12/18, 12/20 連続講座 ミーティング運営・イベント集客・年間計画作成 組織&チーム運営に必要な3つの要素】の研修参加者の有志で、講師、事務局と継続したフォローアップを目的に Facebook グループを作成。研修修了後の取組みの報告や、それに対する講師からのフィードバック、意見交換を実施している。研修修了後もソーシャルメディアによる継続した学びの場、モチベーション向上の場として活用。



⑦「NPO キャリアをデザインしよう」参加者の抱負作成

【1/12 連続講座 初任者のためのキャリアデザイン研修 NPO キャリアをデザインしよう】の研修に参加した NPO 等での勤務経験が3年以下のスタッフが、自身の初心を振り返り、キャリアアップの計画、2013年の決意表明を作成した。各自が目標に向かって、実践中。



⑧芸術家の村

【専門家派遣】による支援の結果、新しいプロジェクト『Link Project』の開始が決定した。「伝える、繋がる、広がる」をテーマに、芸術家の村にて、メンバー同士がお互いのことをもっと知る機会や新しい方に出会うきっかけを作り場の場を開催します。第1回は4月14日開催。



・参考リンク：<http://on.fb.me/12A1lik>

⑨ACT 江戸川たすけあいワーカーズもも

【専門家派遣】による支援の結果、NPO 会計ソフトの導入、NPO 法人会計基準に沿った決算書類の作成が実現。外部に対する正確で比較可能な会計報告書の作成ルールに乗っ取り、積極的な情報発信を目指す。



・参考リンク：<http://on.fb.me/17m0Yb0>

⑩グリーンズ

【専門家派遣】による支援の結果、会費によって団体の活動をサポートする個人会員制度の整備を実現した。団体WEBサイトにて会員の募集を実践中。今後は、500名の会員獲得を目指す。



・参考リンク：<http://greenz.jp/people/>

greenz people(グリーンズ会員)になって、「ほしい未来は、つくり」を広げるムーブメントに参加しませんか？

NPOグリーンズは、あなたの参加を待っています。

こんにちは！ greenz.jp 発行人の徳木菜央です。

特定非営利活動法人グリーンズ(NPOグリーンズ)は、「ほしい未来は、つくり」という言葉を掲げ、自分たちの手で自分たちの未来をつくる社会を目指して、「グリーンズ会員(愛称: greenz people)」を募集しています。

会費は1年間で5,000円(1か月あたり500円) / 8,000円(1か月あたり800円) / 12,000円(1か月あたり1000円)の3種類。日本にほしい未来は、つくりを広げていくムーブメントに、あなたも参加しませんか？

GREENZ PEOPLE 会員 募集

5. 総括（本事業の成果および課題について）

（1）体系化された研修カリキュラムの実現

①体系化されたカリキュラムの提供

NPO を始めとする非営利組織の運営に求められる知識・技術に基づいて体系化された研修カリキュラムを開発・実施することができた。組織が成長するためにも、スタッフのスキル向上の重要性が一層増しており、経営者やスタッフが今回の一連の研修プログラムを通じて、必要な知識・技術を適切に選択し、習得する機会を提供できたことは非常に意義のある事業であったといえる。カリキュラムの充実は、非常に高い参加者満足度からも確認された。

②実践型の「連続講座」の実施

昨年度は実施できなかった「連続講座」をカリキュラムに組み込むことで、より実践的な研修を実施することができた。各回の研修の間に、課題（宿題）を設定し、団体内でディスカッションを行ってもらったことなどによって、参加者は団体の業務に即した知識や技術を得ることができた。

（2）多様な参加者の獲得と高いクオリティの実現

①参加者目標（量の目標）の達成

約 5 ヶ月間という限られた期間の中で、研修・個別相談・専門家派遣の全ての項目において挑戦的な目標数を達成したことは、大きな成果といえる。研修参加者数では、国内の非営利組織を対象とした事業としては最大規模となった。また、専門家派遣に関しては、今年度からの新規参加の団体が 8 割を超えるなど、広報においても高い成果を実現した。

②高い参加者満足度（質の目標）の達成

本事業の研修・個別相談・専門家派遣の各項目（内容、講師、運営など）すべてにおいて、昨年度の事業よりも高い参加者満足度を達成することができた。また、ほぼ全ての項目で 95% 以上の満足度を達成し、事業の内容から講師・専門家の選定、事業の運営に関するまで、高いクオリティを確保できた。このような高い満足度が得られた要因としては、コーディネーターをはじめとする当団体スタッフが NPO の課題に対して高い理解と知識を有し、多様な団体ニーズに柔軟に対応することができたことがあげられると認識している。

（3）事業の波及効果について

①事業の波及効果

本事業の 1 次的な成果は受講団体の成長にあります。2 次的な成果としては本事業から発信された情報によって、受講団体以外にも成果が波及することだと考えている。そのような 2 次的な波及効果を生み出すために、研修や個別の支援に関する様々な情報を主にソーシャルメディアで発信し、1 万人を超える人に情報の伝えることができた。

②受講団体による波及効果

事業終了からまだ時間が経っていないため、現時点で受講団体の成果や波及効果を求めることは時期尚早であるが、事業の早いタイミングで支援を受けた団体などに関しては、既に一定の成果をあげつつある。成果の形は様々であるが、本報報告書内でも示したような多様な成果を継続的にうみだすきっかけを多くの団体に提供することができた。

③専門家や講師の育成およびネットワーク化

本事業を通じて、講師や専門家同士のネットワークを構築した。また、団体への講義や個別支援によって、講師や専門家側もさらなる支援経験を得ることができた。今後の非営利セクターの成長のためには、このような支援者や専門家の育成は不可欠であり、このような観点からも本事業の成果は今後一層波及していくと考えている。

（4）継続的な支援プログラムの提供に向けて

受講団体からは、来年度の継続を望む多くの意見をいただいた。また、今回はタイミングが合わず受講ができなかった団体からも、たくさんの問い合わせをいただいた。本事業そのものは継続されるものではないが、どのような形で本事業による成果や経験を来意年度以降に活かし、同様のプログラムを提供していくかは大きな課題である。また、個々の団体も本事業を通じて始めた取り組みが一時的なものにならないようにするとともに、今後も継続的にスタッフの育成や組織の強化・改善に取り組み、一層の基盤整備をしていくことが望まれる。

- 以上 -